令和3年 インターンシップ

県内企業を対象に、令和3年2月から11月までインターンシップが行われ、2校48名の生徒が実際に職場体験をしました。今回はその中から7名の感想文を紹介します。

山口県立岩国工業高等学校　都市工学科1年　参加生徒35名

村岡 大翔　㈱ガンシン

インターンシップ1日目は、二つの現場を見学しました。最初の現場は、岩国港港湾改修工事第9工区で、海の中にある土を他のところに移すという工事でした。僕は初め土を移動させるだけの単純な作業だと思っていましたが、そんなことはなくて、まず音響測深機器というものを使って深さを調べ、磁気探査という昔落とされた爆弾や危険物を見つける調査をするなど、さまざまな手順があることが分かりました。二つ目の現場は、岩国港臨港道路室の木線橋梁株工事の現場を見学しました。橋の土台を作る工程中で、海の中に立てる柱は30m深いところまで埋めるそうです。また、総工費が220億円もかかるという話を聞き、驚きました。

2日目は測量実習をしました。レベルを使った測量で最初は戸惑いましたが、据え付けの仕方はセオドライトと似ていて、メモリの読みもしっかりできたので良かったです。その後はICTの資料を読んだり、生コンクリートの工場やアスファルトの工場を見学し、ガンシンテックの社長さんとも話をさせてもらいました。これからの建設業がどうなっていくのかなど、色々な話を伺うことができました。また㈱ガンシンで働かれている本校の卒業生にもお会いし、会社について話をすることができました。

この2日間で、たくさんのことを学びました。今までは気に留めていなかった工事現場も、今度からは意識して、今までとは違った視点で見てみようと思いました。

上本 日菜　八木興業㈱

インターンシップでは、自分たちが普段見ることのできない工事現場の中身を深く知ることができました。現場で一番大切なことは安全に作業を行うことだと思ったので、1日目は担当の方の話を聞きながら、特に危険だと思ったことを私なりにまとめました。

「クレーンを斜面ギリギリの場所で操作する」「雨の降った次の日は足元が悪い」「急な斜面の下に人がいると見えにくい」「騒音で指示が通りにくいことがある」などが私の思った危険なことです。

また1～2日目を通して、レベル測量をしました。授業の実習を思い出し、操作方法があいまいな部分は担当の方に教えてもらいながら、作業を行いました。2日目にはずいぶんと慣れて、野帳の書き方も1日目と比べ、自分たちでスラスラと埋めることができました。

他に2日目には、パンフレットを見ながら、作業中の現場の過程を写真で確認しました。草がいっぱい生えた何もないところから、現在の状態になるまで、すごく時間がかかったのだということが、よく理解できました。またどのくらいの金額で完成するのかなど、疑問点を質問しました。

この2日間で、さまざまな作業の様子や道具の使い方、工事車両を見ることができ、さらに建設業に興味がわきました。将来に役立つ貴重な体験になったと思います。今回使った道具をこれからの実習で使うこともあると思うので、しっかりと復習しておきたいです。

驛永 良樹　㈱太昭組

インターンシップではまず、㈱太昭組の業務内容を教えてもらいました。太昭組には建築部門、土木部門があることや公共工事、民間工事の違い、災害派遣などについて、詳しく説明を受けました。次に現場の断面図と平面図を確認し、実際の工事現場に見学に行きました。残念ながら前日の雨で見られるところが限られていましたが、これからできるものや、どのような仕組みになっていくのかなど、担当の方に教えてもらいました。今回僕が見に行ったところは団地のようになるらしく、37軒の家が建つとのことでした。

その後は太昭組の手がけたものを見てまわりました。山を切り開いた水道局の駐車場や岩国駅前のマンション、住宅などたくさんのものがありました。電波塔なども見せていただきました。

2日目は建築について教えていただきました。太昭組の手がけた住宅で、2階がリビングのものがあり、驚きました。2階にすることで、景色もよくプライベート空間を維持できるなど、工夫があるとのことです。その後、建築途中の現場にも連れて行っていただきました。地面にそのまま木を入れると湿るので、コンクリートで囲う方法などを見させてもらいました。

建築物を作り上げるまでに、たくさんの人の手が関わっていることを知りました。また、地盤問題や区域などその場所にある法律を守りながら行わなければならないので、とても大変だと思いました。

山口県立田布施農工高等学校　環境土木科　参加生徒13名

田中 尚弥　ユタカ工業㈱

インターンシップ初日は、現場代理人の仕事をする上で、自分が次に何をすれば、作業をする方がより効率よく動けるかを考える必要性や、工程管理の説明、出来形管理、安全管理等、たくさんの大切なことを教えていただきました。2日目は大島環状線の道路改良の現場で、具体的な写真管理の説明として着工前から現在までの流れを丁寧に教えていただいた後、鉄筋結束の体験やレベルの操作をしました。学校では高さを測って誤差を出すだけでしたが、構造物が計画通りにできているかを確認する、出来形管理にも使用されるということを知りました。

最終日は、桟橋更新等工事にて、海上での作業や石船と潜水士さんの作業を見学しました。

インターンシップを通して、工事に関わる方の大変さを知りました。また、工事の達成感や何をするにしても苦労はあることを教わりました。今後仕事をする上で、大変な事態に直面しても簡単にあきらめず、後世に残る、家族にも利用してもらえるような、建造物を作りたいと思います。

田村 桜琉　井森工業㈱

1日目の午前中は、会社の説明や土木と建築の仕事の違い等、様々なことを教えていただきました。資格を多く取得することで、多くの知識を得て仕事の幅が広がることも分かりました。午後からは、東土穂石雨水ポンプ場の現場へ。急遽見学ができなくなり、代わりにポンプ場の現場で使われている工法の説明を受けました。その後、ドローン操作の体験や、工事に関わるエクセルの使い方を指導していただきました。

2日目は、1日目にできなかったポンプ場の見学をさせていただきました。以前、クラスで企業見学に行った時よりもずいぶん進んでいて、さすがベテランの方達が進める現場だなと驚きました。その後、橋の築造工事をしている事務所の方で内容の説明を受けました。

3日目は、今回の現場見学で学んだことを、パワーポイントを利用して資料を作成し、会社の方達の前で発表しました。緊張しましたが良い経験になりました。今回学んだことを就職活動や、将来に活かしていきたいと思います。

西本 恭冴　㈱川畑建設

㈱川畑建設さんは、ICT事業に力を入れておられます。1日目はまず機械名や金額、どのような仕事ができるのかを説明してもらい、トータルステーションを使用した測量や、ドローンを使った測量を体験しました。その後、ドローンで撮影した画像をパソコンで立体化する作業や地上レーザー測量を体験しました。

2日目は、柳井市伊陸の農地再編工事という、圃場整備の現場を見学しました。3日目は、国道376号の道路災害復旧工事の現場に伺いました。この現場では、雨によって地盤が弱くなってしまうため、長さ40mのパイプを合計12本差し込み、そこから水を排水するという作業を行っています。現状では地面が崩れたままの場所もあり、危険を予知し対策しながら、施工する必要があるそうです。その後は2日目の圃場整備の現場に戻り、ICT建機を見学した後、学校で習うものとは別のCADの操作を教えていただきました。

3日間を通して現場の雰囲気や礼儀、何が必要とされるのかを学び、以前の自分より成長したという自信がつきました。これから先、学んだことを忘れずに成長を積み重ね続けていきたいです。

河上 怜央　洋林建設㈱

私は3日間のインターンシップで、仕事の大変さと社会に出ている方々の責任感の強さを知りました。

1日目は、まず洋林建設さんの本社に伺い、ICT事業の話や佐波川の睦美橋下部工事の説明を受けました。その後現場に行き、建設機械で伐採・除根・掘削など様々な作業をしているところを見学しました。現場には田布施農工のOBの方もおられ、ドローンを使った測量やICTのバックホウの操作説明など、丁寧に教えてくださいました。

2日目は防府市富海の改良工事現場で、出来形管理の仕事を見学し、測量しながら管理する業務の説明を受けました。午後からは、現場のミーティングに参加させてもらいました。

3日目は、コンクリートを打設する作業を見学しました。担当の方はとても優しく接してくださり、色々と質問をすることができました。午後からは、多種多様な工事図面を見せていただきました。全ての理解はとてもできませんでしたが、実習しながら教えてもらうことで、少しずつ分かる部分が増えていきました。

今回のインターンシップで、建設業はとても魅力的な仕事だと感じることができました。大変な部分はあるけれど、決してなくしてはいけない仕事だと思いました。

令和3年インターンシップ実施企業のべ31社（参加生徒数48名）

令和3年2月15日～16日
岩国工業高等学校
令和2年度現場実習
（20社35名分）

- 八木興業㈱
- 勝井建設㈱
- ㈱ガンシン
- ㈱太昭組
- 日栄興業㈱
- ㈱藤川興業所
- ㈱ミヤベ
- ㈱森野組
- ㈱ボスコ
- 長畑建設工業㈱
- 松村興産㈱
- ㈱村元興業
- 朝日鉄工㈱
- ㈱プロテック
- 渡邊工業㈲
- ㈱エムエスシー
- ㈱坂本建設コンサルタント
- ㈱錦測量事務所
- ㈲谷光測量事務所
- ㈱巽設計コンサルタント

令和3年11月24日～26日
田布施農工高等学校
現場実習
（11社13名分）

- 井森工業㈱
- ㈱大池組
- ユタカ工業㈱
- 勝井建設㈱
- 時盛建設㈱
- ㈱川畑建設
- ㈱中山組
- 洋林建設㈱
- 共同産業㈱
- ㈱巽設計コンサルタント
- ㈱ソイル・ブレーン